

# 種子屋久通信

発行：熊毛地域青少年育成推進協議会

住所：西之表市西之表 7590 番地

（熊毛支庁総務企画課内）

TEL：0997-22-0498

FAX：0997-23-1161

## 「家庭の日」絵画・ポスター・標語作品 入賞おめでとうございます

令和4年度鹿児島県「家庭の日」絵画・ポスター・標語の作品応募には、県内651校の小・中学校から絵画の部に2,025点、ポスターの部に323点、標語の部に14,984点の応募があり、審査の結果、熊毛地域からは11名（7校）の児童生徒と学校賞（1校）が入賞しましたのでご紹介します。

なお、入賞作品につきましては、下記のとおり展示予定です。

### 記

| 展 示 会 場               | 期 間                                             | 展 示 内 容                |
|-----------------------|-------------------------------------------------|------------------------|
| 国分シビックセンター<br>2階共通ロビー | 令和4年12月8日（木）～ 12月21日（水）                         | 優良賞以上及び<br>始良・伊佐地域の努力賞 |
| 奄美パーク<br>県立奄美図書館      | 令和5年2月18日（土）～ 2月23日（木）<br>令和5年2月25日（土）～ 3月2日（木） | 優良賞以上及び<br>大島地域の努力賞    |
| 県青少年会館                | 令和5年3月17日（金）～ 6月4日（日）                           | 優良賞以上及び<br>鹿児島地域の努力賞   |

鹿児島県青少年育成県民会議ホームページでも公開しています

### 【優秀学校賞】

屋久島町立神山小学校

### 《 絵画の部 》



優秀賞

みんなで海へ



中種子町立野間小学校4年 長谷部 和奏



優良賞

みんなでやすみタイム



中種子町立野間小学校1年 長谷部 奏志



努力賞

家族みんなでたこ焼きパーティー



屋久島町立安房小学校3年 柳 鶴 愛花

《 ポスターの部 》



努力賞

家族と朝ごはん



西之表市立伊関小学校6年 古田 海里



努力賞

家族との思い出



中種子町立中種子中学校1年 末吉 なの

《 標語の部 》



優良賞

だれのあし  
ふとんのなかで  
あてっこだ

中種子町立野間小学校1年 下村 桃可



優良賞

弟たちのさわぐ声  
ためされる  
姉の力

屋久島町立安房小学校5年 木全 花葉



努力賞

お母さんとの  
おしゃべりタイム  
わたしのしやわせタイム

中種子町立増田小学校3年 日高 美愛



努力賞

夜ごはん  
わたしの一品  
おみそ汁

屋久島町立小瀬田小学校4年 藤原 暖



努力賞

ゲーム時間  
へらせばふえる  
家族の会話

中種子町立星原小学校5年 川畑 ねね



努力賞

おやすみで  
終わった会話  
また明日

中種子町立中種子中学校2年 石堂 芽衣

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」です。  
(青少年は、未来の社会を創造する原動力です。)



毎月第3日曜日は「家庭の日」です。  
(家庭は、子どもの人格形成の基盤です。)

## 熊毛の応募状況

多数の応募ありがとうございました。



|      | 学校名    | 絵画 | ポスター | 標語 |      | 学校名    | 絵画 | ポスター | 標語 |
|------|--------|----|------|----|------|--------|----|------|----|
| 西之表市 | 榕城小学校  | 1  |      |    | 南種子町 | 茎南小学校  |    |      | 2  |
|      | 伊関小学校  | 2  | 1    | 3  |      | 西野小学校  | 2  |      |    |
|      | 安城小学校  |    |      | 3  |      | 大川小学校  | 1  |      | 3  |
|      | 古田小学校  | 1  | 1    | 2  |      | 宮浦小学校  |    |      | 3  |
|      | 住吉小学校  |    |      | 3  |      | 小瀬田小学校 | 4  |      | 3  |
| 中種子町 | 野間小学校  | 5  | 1    | 3  | 屋久島町 | 神山小学校  | 32 | 3    |    |
|      | 増田小学校  |    |      | 3  |      | 安房小学校  | 3  |      | 3  |
|      | 星原小学校  |    |      | 3  |      | 岳南中学校  |    | 1    |    |
|      | 納官小学校  | 3  |      |    |      | 安房中学校  |    | 1    |    |
|      | 油久小学校  | 3  | 1    | 3  |      | 合 計    | 65 | 17   | 40 |
|      | 中種子中学校 | 8  | 8    | 3  |      |        |    |      |    |



2022年  
4月から

## 成年年齢が18歳になりました！

若い世代の積極的な社会参加を促すため、成人となる年齢が18歳に引き下げられました。これにより、変わったことや注意が必要なことについてご紹介します。

### 18歳からできること

- 親の同意なしの契約  
携帯電話の契約  
アパートの  
賃貸借契約  
クレジットカードの作成 など
- 10年有効の  
パスポートの取得

### 結 婚

親の「同意書」は不要！

### 国家資格の取得

公認会計士や医師などの国家資格の取得が可能に！

### 20歳にならないとできないこと

健康面の影響や非行防止などの観点から、飲酒や喫煙、競馬などの公営ギャンブルは、20歳にならないとできません！



### 本当にあった消費者トラブル

～こんなトラブルにご注意ください！～

成人になると、自分の意思で契約ができるようになる反面、「消費者トラブル」の増加が懸念されています。契約に関する知識を身につけることが大切です！

事例

1

副業や投資などで、「簡単にもうかる」との勧誘をうけ、借金をして契約しましたが、全くもうかりません…



※簡単にもうかるうまい話はありません。契約内容を確認できないような場合は、安易に契約せず、きっぱり断りましょう！

事例

2

ネット通販で「お試し初回無料！送料 500 円のみ」の広告を見て1回限定のつもりでサブプリメントを申し込んだが、複数回購入する条件になっていました…



※後悔しないためにも、契約条件をよく確認して注文しましょう。不安なときは信頼できる身内や友人に相談を！

イラスト：政府広報オンライン

消費者トラブルで困ったときは！

消費者ホットライン

☎ 188



ひとりで悩まないで！

お気軽にご相談ください！

法的トラブルで困ったときは！

法テラス・サポートダイヤル

☎ 0570-078374



☆【西之表市】地域塾：ふるさとまなび～隊 「ヘキ☆コレにチャレンジ！」

10月29日（土）に令和4年度第5回「ふるさとまなび～隊」活動を実施し、児童13名が参加しました。

今回の活動は、「ヘキ☆コレにチャレンジ！」と題して、「秋」と「冬」それぞれの季節で思いつくものを作り、壁面に飾りつけをしました。



お菓子のパッケージを再利用した一味違った飾りつけも見られました。作成した飾りつけをお互いに見せ合いながら、楽しそうに壁面に貼りつけていく児童たちの姿が見られ、大変充実した活動となりました。

☆【中種子町】地域塾：なかたねチャレンジ・キッズ「歴史を学ぼう！」



火をつけるまでの、作業に子ども達は、「腕が痛い！」と叫びながらも最後まで頑張っていました。

「火」を起こすことの難しさを学び、今の生活は本当に便利だと改めて気づかされる貴重な体験をすることができました。

10月29日（土）「歴史をまなぼう！」と題し、火起こし体験を実施しました。目的は、普段何気なく使っている「火」を古代の人々はどのようにして起こしていたのか、古代の知恵を自ら考え学び、古代の生活の様相や現代の生活の豊かさを学ぶことです。

実際に、古代の人々が使用されていた道具を使い、火起こしを行いました。



☆【屋久島町】町子ども会育成連絡協議会の取組：5年ぶりに口永良部島で交流会開催

10月15日（土）～16日（日）に、口永良部島子ども会と松峯子ども会が口永良部島で交流会を開催しました。

屋久島からは、松峯子ども会の7名が参加。緊張した様子で対面式を行いました。その後のニュースポーツやレクリエーションなどで交流を深め、あっという間に仲良くなっていました。夕方には本村福祉館に移動し、全員でバーベキューや花火などを楽しみました。

翌日、屋久島行きのフェリーには、たくさんの子どもたちが見送りに訪れ、再会を約束していました。



☆【南種子町】平山地域「ヒロウィン・ナイトミュージアム」の開催

10月30日（日）の17時から20時に広田遺跡ミュージアムにおいて、ジュニア学芸員と平山小学校の児童等を対象とした、ハロウィンイベント「ヒロウィン・ナイトミュージアム」を開催しました。

人気漫画のキャラクターなどに仮装して来館した子ども達は、南種子町にまつわる問題を解きながら完成させるクロスワードクイズに挑戦。ハロウィン仕様に彩られた館内の各ブースを思い思いに楽しむ様子が見られました。



〈体験ワークショップ〉



〈クイズに挑戦〉



〈ハロウィン風の仮装で参加〉

☆【南種子町】下中地区公民館青少年育成部 11月の活動「交流と学びの南種子探求ロゲイニング」



11月5日（土）に下中地区において、鹿児島大学が主催のアイランドキャンパス事業が行われ、大学生と下中地区の子ども達が、ロゲイニングや郷土カルタ大会などを通じて交流をしました。

ロゲイニングでは、地区内の消火栓や避難所の看板など、防災に関連した箇所をチェックポイントにしました。チェックポイントでは「この施設は何のためにあるのか」それぞれ意見を出し合い、防災について学習しました。



☆【西之表市】西之表市立現和小学校：「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業（ワークショップ）」

11月30日（水）に西之表市立現和小学校において、ワークショップデザイナーの高崎恵さんをコーディネーターとした「子どもたちの男女共同参画学びの広場推進事業」が実施されました。当日は、アイスブレイク・指示絵描きタイム・YOUメッセージIメッセージ・グループ分け・グループで話し合い・発表&コメント・まとめの順に進められました。

子どもたちは、今までしたことのないことに戸惑いつつも、その中で考えながら楽しそうに活動していました。違うことは間違いではないと子どもたちの気づきもあり、今後の自尊感情の育成と良好な人間関係づくりにつながることを期待したいと思います。



☆熊毛地区子ども会育成連絡協議会・南種子町公民館青少年育成部連絡協議会主催  
：熊毛地区子ども会ジュニア・リーダー養成研修開催

11月26日（土）南種子町立中央公民館において、令和4年度熊毛地区子ども会ジュニア・リーダー養成研修が開催され、熊毛地区内の高校生11名が参加しました。南種子町のジュニア・リーダークラブ「コスモス」のメンバーが中心となって、レクリエーションやKYT（危険予知トレーニング）、活動発表等を行ったり、『創るということ』と題して、UDCK（柏の葉アーバンデザインセンター）アート&コミュニケーションディレクター種子島宇宙芸術祭アドバイザーの小山田裕彦氏による講演がありました。



【参加した高校生の声】○初めて会った人ばかりだったけれど、レクリエーションや様々な活動を通して、相手を知ることができた。○他己紹介することによって相手とコミュニケーションをとることができた。○各市町のJLCの活動や課題を共有できたのが、今日



の一番の収穫だった。お互いの意見を参考にして今後役立てていきたい。○「KYTの実際」では、危険予知トレーニングの中で、シェアリングの重要性を知ることができた。○何かを創るときに大切になる考え方（公共空間の活用、道具やルールの共有化等）学べた。一つの分野だけではなく、様々な分野を学び、それらをつなげていくことが、新しい技術を創るときに大切になってくるのだったと思った。

かごしま子ども・若者総合相談センターの巡回相談会前日に、西之表市教育委員会社会教育課による講演会が開催されました。

【参加者に感想を聞いてみましたのでご紹介！】

今回講演をきくにあたり、「スマホやゲームの長時間使用は子どもの発達に悪影響を及ぼす」という漠然としたイメージはもっていたものの、その理由まで説明できない私にとって、今回の講義はとても有意義なものとなった。

3歳と4歳の二児の母として、子育てまっただ中の私にとってスマホはかかせない。こども園の連絡帳、週報チェック、ラインチェック、行事での写真・動画撮影、夕ご飯の時短レシピ検索、ネット通販で子供服のセールがはじまれば慌ててチェック、そして子どもが移動時にぐずったときの必殺YouTube！あげればきりがなし。ゲームはさせていないし、長時間スマホやテレビを見させているわけではないので、いいかな！なんてのんきに考えていた。便利さと引き換えに失うものの代償ははかりしれないと痛感した。メディアの連続視聴時間が多いほど発語に遅れがみられること、画面の高さの5倍の距離でない目に悪いということ、寝ていても就寝前にブルーライトを浴びているかどうかで、脳の血流量に差があること、こういったスマホやゲーム等のメディアがもたらすデメリットを理解したうえで使用するのとそうでないのとでは、大きな違いがあると思う。

今回、講演会は夕方の時間であったため、子育て世代の参加があまりみられなかった。子育て世代としては、夕方の時間は慌ただしく、1日の中でも1番忙しい時間。子どもを他に預ける場所がなければ、参加もできない。というか、時間に追われて考える余裕もないかもしれない。貴重な講演会をきけた者として、一人でも多くの同じ子育て世代の親に伝えたいし、できれば子どもを預けて参加できるような講演会だったら参加者も増えてくるかなと思った。

令和4年度

子供・若者育成支援推進員月間勉強会

講演会のお知らせ

テーマ「健康被害とメディアとの危険な関係」

スマホやタブレットなどネット端末機器は、必要な情報をいつでも引き出せ、人と簡単につながることができ、コミュニケーションの一つとして欠かせないものになりました。一方で、依存症や生活への影響など多くの課題も指摘されています。今回はメディアが及ぼす健康被害との関係について学びながら、人人も子どもネットを安全に利用する意識を高めると共に学びたいと思います。

開催日時・場所

令和4年11月17日（木）午後6時30分～午後8時（受付：午後6時～）  
西之表市民会館 301会議室

※ 定員は50名です。どなたでもご参加いただけます。定員の定方は申込を調整いたします。  
※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によって中止する場合があります。  
※ 会場に当たっては、マスク着用・手洗消毒など感染対策にご協力をお願いします。

講師

ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会  
子どものネットリスク教育研究会  
副代表兼鹿児島県支部長 戸高 成人 氏

～講師プロフィールは裏面をご覧ください～

受講申込

電話・メール等で ①氏名（ふりがな）、②住所、③電話番号 をお伝えください。  
お申込みは西之表市教育委員会社会教育課へ

申込締切：11月14日（月）まで

主催：かごしま子ども・若者総合相談センター  
熊毛地区青少年育成連絡協議会  
西之表市教育委員会社会教育課

【お申込み・お問い合わせ先】  
西之表市教育委員会 社会教育課  
TEL: 22-1111（内線257・258）  
mail: kagoyaka@city.nishinoemaki.jp